



Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 29
令和2年 2月20日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっこ”

今年も多くの学校サポーターの方々にお世話になりました

本校では、子ども達の教育活動を支援していただく学校人材バンクを稲田公民館と連携しながら組織しておりますが、今年度も多くの学校サポーターの方々にご協力いただきました。

「読み聞かせ」「朝の交通指導」「一輪車指導」「体づくり」「松明製作」「野菜栽培」「体験学習の補助」「水泳指導」等ご協力いただき、子ども達の教育活動がスムーズに行われました。



小学生への読み聞かせ



中学生への読み聞かせ



田んぼの学校



和楽器指導



一輪車指導



体づくり

来年度も「学校人材バンク」を中心に学校サポーターの方々のご協力をいただきたいと考えておりますので、皆さんの登録をお持ちしております。詳しくは稲田学園又は稲田公民館までご連絡ください。

今年度最後の地域運営協議会を開催しました

2月14日(金)、第3回地域運営協議会を実施しました。はじめに、前回の協議会後の稲田学園の教育活動の様子や児童生徒の活躍を報告させていただくとともに、令和2年度の学校経営方針等について校長が説明し、委員の皆様と確認させていただきました。

その後、次年度以降の地域運営協議会の在り方や、稲田学園コミュニティスクール構想を意識した学校人材バンクの活性化について話し合いが行われました。各委員の皆様のご多様な視点から学校人材バンクを活性化させるための多くの手だてや助言をいただきました。

今年度、3回実施した地域運営協議会では、それぞれ活発な意見交換が行われ、学校と地域の連携をさらに進めることができました。

今後も、「地域とともにある学校づくり」の一環として地域運営協議会を運営していきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



地域運営協議会の様子

来年度の新1年生が稲田学園を体験入学しました

2月18日（火）に4月からの新1年生の幼稚園児の皆さんが稲田学園にやってきました。これは4月からの稲田学園での生活に少しでも慣れてもらおうと企画したものです。稲田幼稚園をはじめとするいくつかの幼稚園や保育所から23名の園児の皆さんが参加しました。

授業を参観したり校舎を見学したりしたあと、現1年生と交流会が行われました。楽しい時間を過ごした園児たちは4月からの稲田学園での学校生活に胸を膨らませていました。



小学校の授業を参観



保健室見学



小学1年生と交流会

みんなの善意を届けてきました ユネスコ世界寺子屋募金

稲田学園では1月20日から1月27日の期間、ユネスコ寺子屋募金の活動に取り組んでいましたが、2月7日（金）児童生徒会長の●●●●さんと同副会長の●●●●さん、●●●●さんが「須賀川地方ユネスコ協会」に届けました。募金は18,705円、書き損じはがきは122枚集まりました。ご協力ありがとうございました。

ユネスコ世界寺子屋運動は、学校にいけない子どもたちや文字の読み書きができない大人の人たちが「学びの場=寺子屋」で読み書きや算数を学べるように、教育の機会を提供する運動です。世界の教育を受けられない人たちを支援するための活動であり、児童生徒会が中心となって全校生、教職員へ呼びかけを行いました。

今回の募金活動を通じて、皆さんの小さな善意が国際協力・国際貢献につながっていることを考えてほしいと思います。



募金を届けました

もうすぐ完成！ グランド工事が順調です

今週は先週と打って変わって寒い週となりましたが、今年のこの暖冬の影響で、現在行っているグラウンド工事が順調に進んでいるようです。北側半分の工事が終わって仮使用の状態ですが、毎日子供たちが校庭を走り回っています。現在は南側半分の工事が進められて暗きよが埋設されて碎石も敷き終わりました。この後、何種類かの砂を入れて整地するとともに、道路側の防球ネット工事や各種コートのポイント杭設「置などが行われて、3月下旬には完成の予定です。

とても広く、きれいになったグラウンドで思いっきり運動できるのが楽しみです。



順調に進んでいるグラウンド工事

現在本校では「地域とともにある学校づくり」に力を入れて教育活動を行っています。本校は稲田地区の唯一の学校として地域の多くの方々から卒業しております。また小中一貫教育校として開校し、多くの方々の期待も感じております。保護者や地域の方々からご意見をお寄せいただいたり、子どもたちの教育活動にご協力いただいたりしていることに感謝申し上げます。これからの須賀川や稲田の未来を担う子ども達を育てるとともに、この稲田学園を「子ども達の笑顔と教職員の自信が満ち溢れ、保護者から信頼され、地域から愛される学校」にしていきたいと思っております。この学園だよりも掲載させていただきましたが、皆様がお持ちになっている資格や技能を学校にお貸しください。学校は敷居が高いと思われがちですが、子ども達の笑顔に接して子ども達からエネルギーをもらってみませんか？